



■このレポートは、当金庫のお客さま446企業について、景気の現状と今後の見通しを調査したものです。

### ☆☆☆ 調査結果のあらまし ☆☆☆

## ● 10月～12月期の概況

### 業況は3期連続で上昇

前期の予想では、製造業、小売業、建設業でわずかに上昇、卸売業でほぼ横ばい、サービス業、不動産業でわずかに低下を予想し、総体での景況感はほぼ横ばいを予想した。

今期の実績は、製造業でわずかに上昇と前期の予想どおりの結果となり、卸売業、サービス業でやや上昇、小売業で小幅上昇、不動産業でほぼ横ばいと前期の予想を上回り、建設業でわずかに低下と前期の予想を下回った。総体での景況感はわずかに上昇となり、前期の予想を上回る結果となった。

全業種合計の業況判断指数(DI)は、前回調査(2022年7月～9月期)の△19から5ポイント上昇の△14となり、3期連続の上昇となった。

業種別DI値は、製造業は△10、前期比5ポイントの上昇。卸売業は△2、同比8ポイントの上昇。小売業は△24、同比14ポイントの上昇。建設業は△19、同比3ポイントの低下。サービス業は△3、同比11ポイントの上昇。不動産業は△18、同比2ポイントの低下となった。

業態別では、製造業は、金属製品で小幅上昇、金属プレス・メッキで大幅上昇、一般機械器具で横ばい、電気機械器具で大幅低下、輸送用機械器具・同関連でやや上昇となった。卸売業は、農畜・水産物で大幅上昇、機械器具で小幅低下、建築材料関係でわずかに低下となった。小売業は、織物・衣服・身の回り品でわずかに低下、飲食料品で大幅上昇、自動車でやや上昇となった。建設業は、総合工事業でやや低下、職別工事業でわずかに上昇、設備工事業でほぼ横ばいとなった。サービス業は、洗濯・理容・浴場業、自動車整備および駐車場業で小幅上昇、その他のサービス業でわずかに上昇となった。不動産業は、建売業・土地売買業でやや低下、不動産代理業・仲介業でほぼ横ばいとなった。

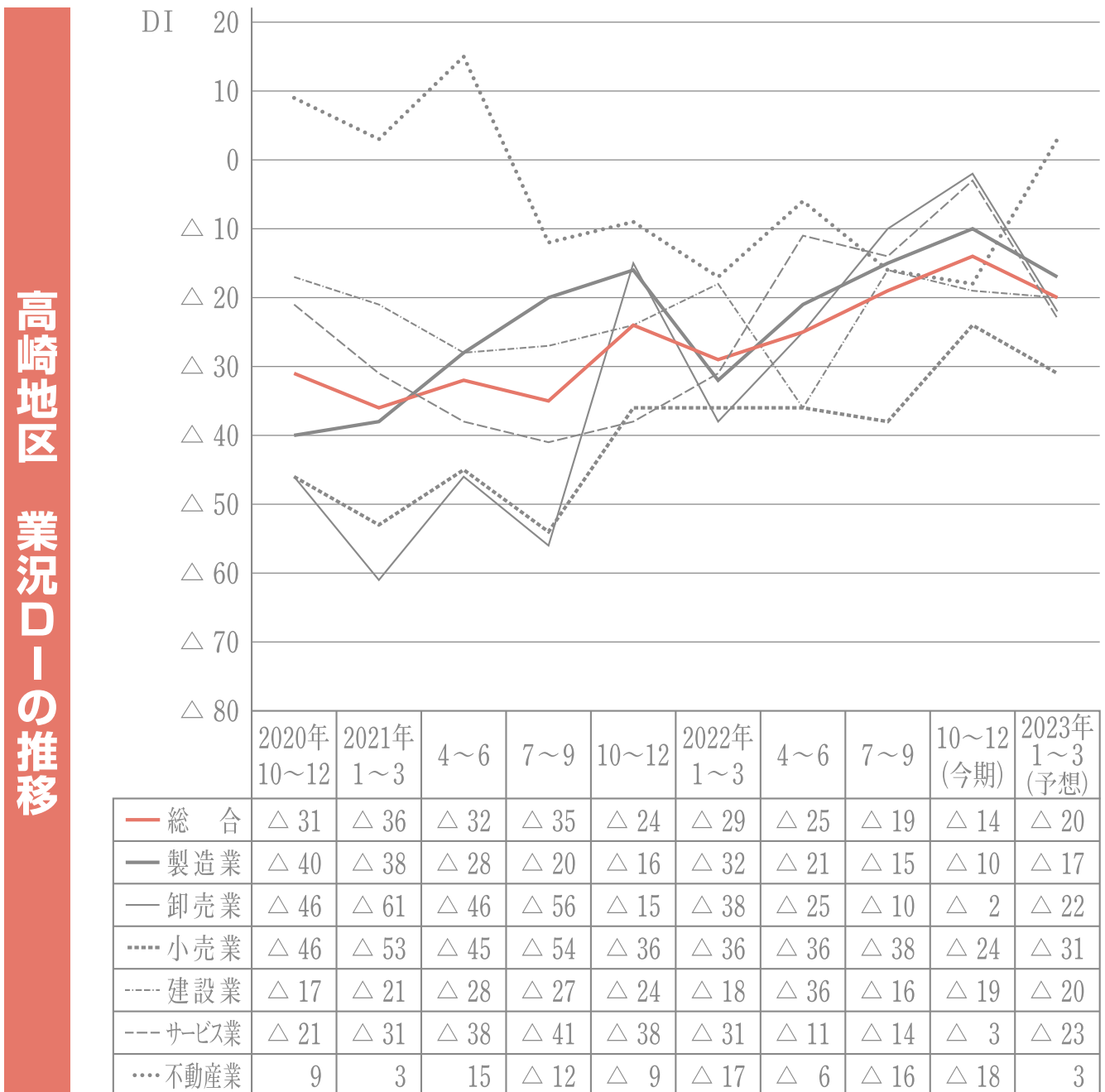
売上面は、製造業でわずかに上昇、卸売業、小売業でやや上昇、建設業でわずかに低下、サービス業、不動産業で小幅上昇。収益面は、製造業で横ばい、卸売業、サービス業でやや上昇、小売業、不動産業で小幅上昇、建設業でわずかに低下。受注面は、製造業で小幅上昇、建設業で小幅低下。資金繰り面は、製造業、小売業でわずかに改善、卸売業、不動産業でわずかに悪化、建設業でやや悪化、サービス業でほぼ変わらず。設備の状況は、製造業、卸売業、小売業、建設業でわずかに不足、サービス業で小幅不足の回答。経営上の問題点では、製造業、建設業で「材料価格の上昇」、卸売業で「利幅の縮小」、小売業で「売上の停滞・減少」、サービス業で「人手不足」、不動産業で「商品物件の不足」を上位で指摘。当面の重点経営施策は、製造業、小売業、サービス業で「経費を節減する」、卸売業で「販路を広げる」、建設業で「人材を確保する」、不動産業で「情報力を強化する」を上位で指摘している。

## ● 1月～3月期の見通し

### 業況はわずかに低下を予想

来期の予想業況判断指数(DI)は、製造業、小売業でわずかに低下、卸売業、サービス業で小幅低下、建設業でほぼ横ばい、不動産業で小幅上昇を予想。全業種合計のDI値は△20と、わずかに低下を予想する結果となった。

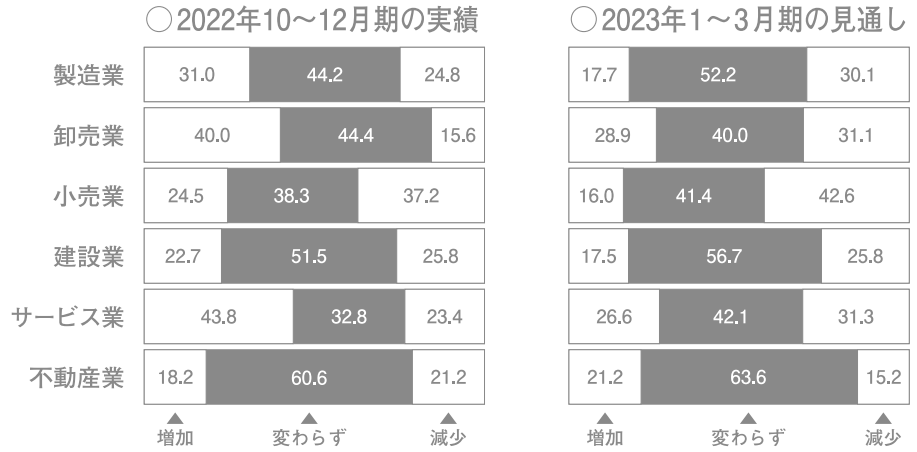
業態別では、製造業は、金属プレス・メッキでやや低下、一般機械器具で小幅低下を予想。卸売業は、農畜・水産物、機械器具で小幅低下を予想。小売業は、飲食料品でやや低下、自動車でやや上昇を予想。建設業は、総合工事業で横ばい、職別工事業で小幅低下、設備工事業でやや上昇を予想。サービス業は、自動車整備および駐車場業で横ばい、その他のサービス業で小幅低下を予想。不動産業は、建売業・土地売買業で横ばい、不動産代理業・仲介業で小幅上昇を予想している。



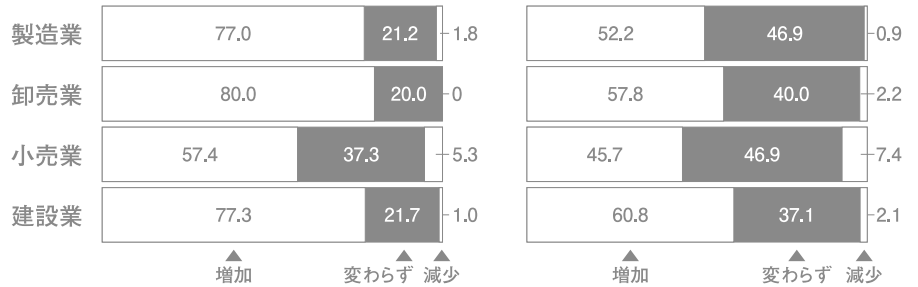
高崎地区  
業況ローの推移

実績と見通しの一覧表  
〈回答企業数の割合〉

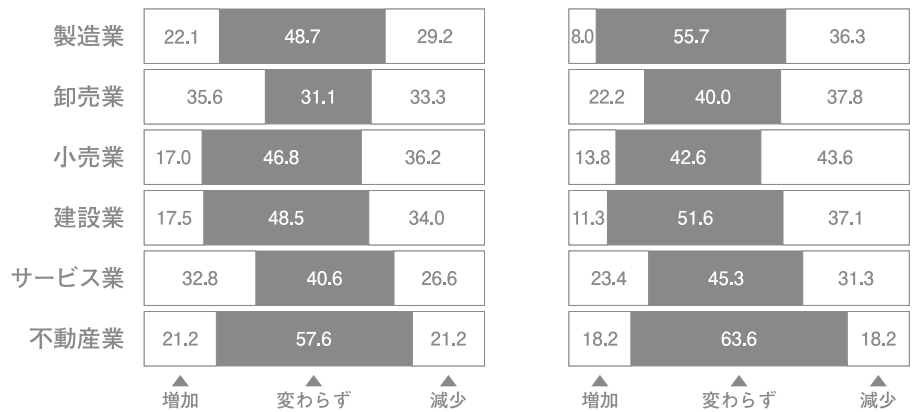
●売上高または  
施工高



●仕入価格または  
原材料価格



●収 益



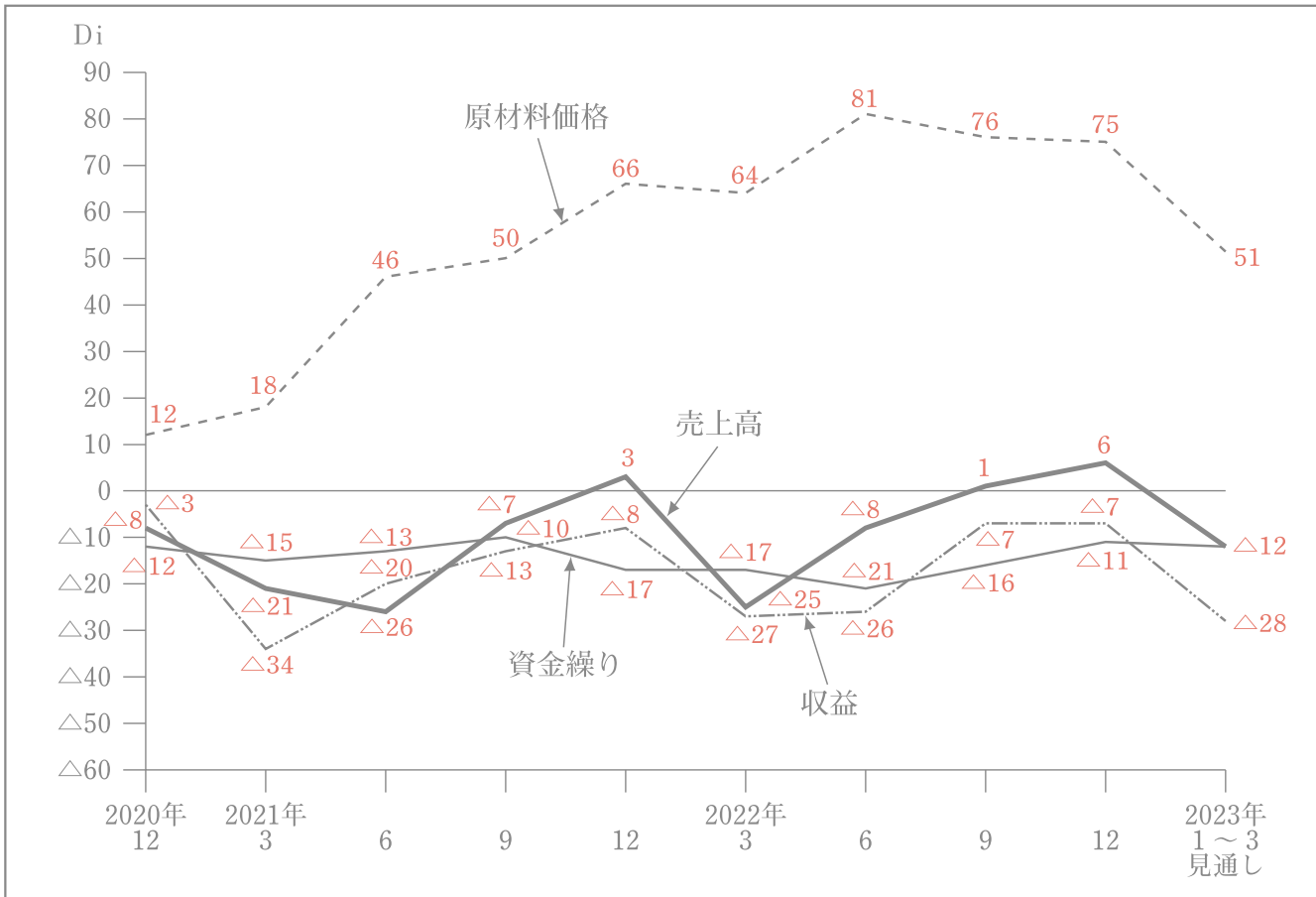
地域の景況天気図

業種名	時期	2022年 7～9月	2022年 10～12月	2023年 1～3月見通し	景況
総合		☁	☁	☁	↑ 好調
製造業		☁	☁	☁	
卸売業		☁	☁	☁	
小売業		☂	☁	☂	
建設業		☁	☁	☁	
サービス業		☁	☁	☁	
不動産業		☁	☁	☁	↓ 低調

(この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成しました。)

# 〔製造業〕

## 指標の推移 113企業



### 10月～12月期の概況

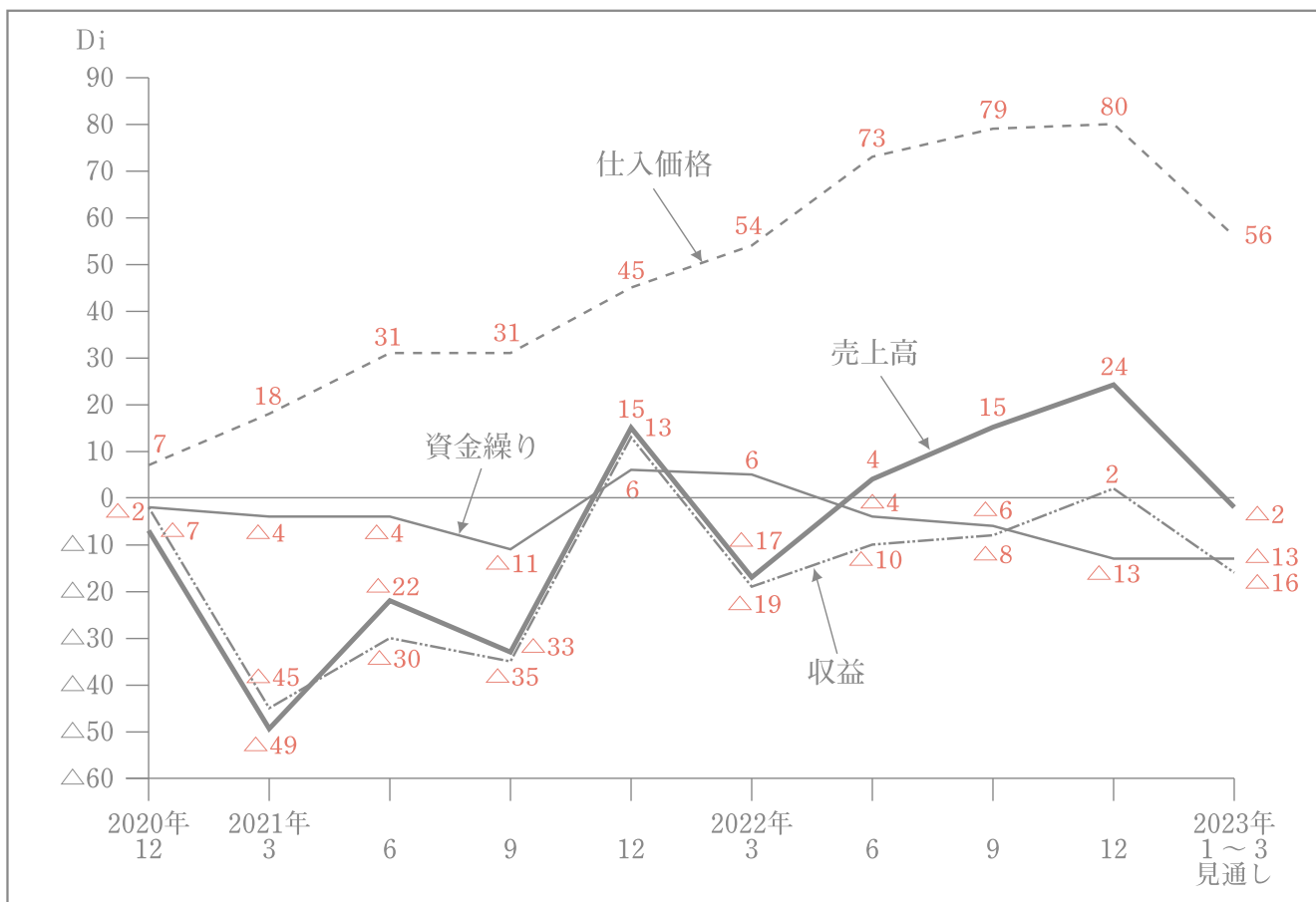
総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上はわずかに上昇、収益は横ばい、受注は小幅上昇となった。売上については、印刷・同関連、プラスチックなどで大幅上昇となった。収益については、食料品、プラスチックで大幅上昇となった。受注については、印刷・同関連、プラスチックなどで大幅上昇となった。在庫はほぼ適正、資金繰りはわずかに改善。雇用面の動きでは、残業時間はほぼ変わらず、人手は小幅不足。前年同期比で売上はわずかに上昇、収益はほぼ横ばい。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「原材料高」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」をあげている。

### 1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、印刷・同関連、窯業・土石・ゴム製品などで大幅低下を予想。収益については、窯業・土石・ゴム製品、金属製品などで大幅低下を予想。受注については、印刷・同関連、窯業・土石・ゴム製品などで大幅低下を予想。業態全体では、売上、収益、受注ともに小幅低下を予想している。

# 〔卸売業〕

## 指標の推移 45企業



### 10月～12月期の概況

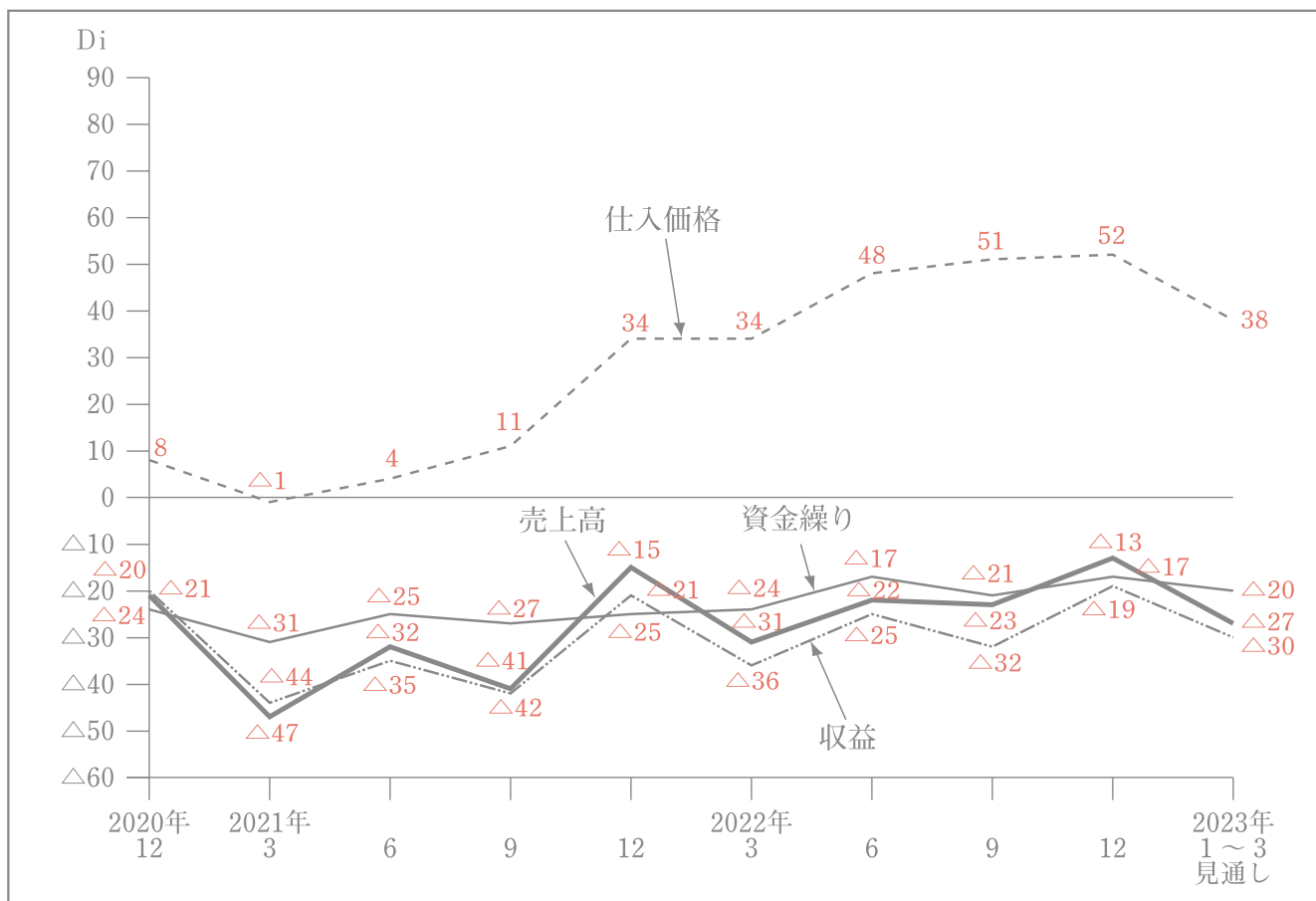
総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上、収益ともにやや上昇となった。売上については、農畜・水産物、機械器具で小幅上昇となった。収益については、農畜・水産物で小幅上昇、食料・飲料で小幅低下となった。在庫はわずかに過剰、資金繰りはわずかに悪化。雇用面の動きでは、残業時間はわずかに減少、人手は小幅不足。前年同期比で売上はやや上昇、収益はやや低下。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」「仕入先からの値上げ要請」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「情報力を強化する」をあげている。

### 1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、農畜・水産物、食料・飲料で大幅低下を予想。収益については、農畜・水産物で大幅低下、建築材料関係で大幅上昇を予想。業態全体では、売上、収益ともに小幅低下を予想している。

# 〔小売業〕

指標の推移 94企業



## 10月～12月期の概況

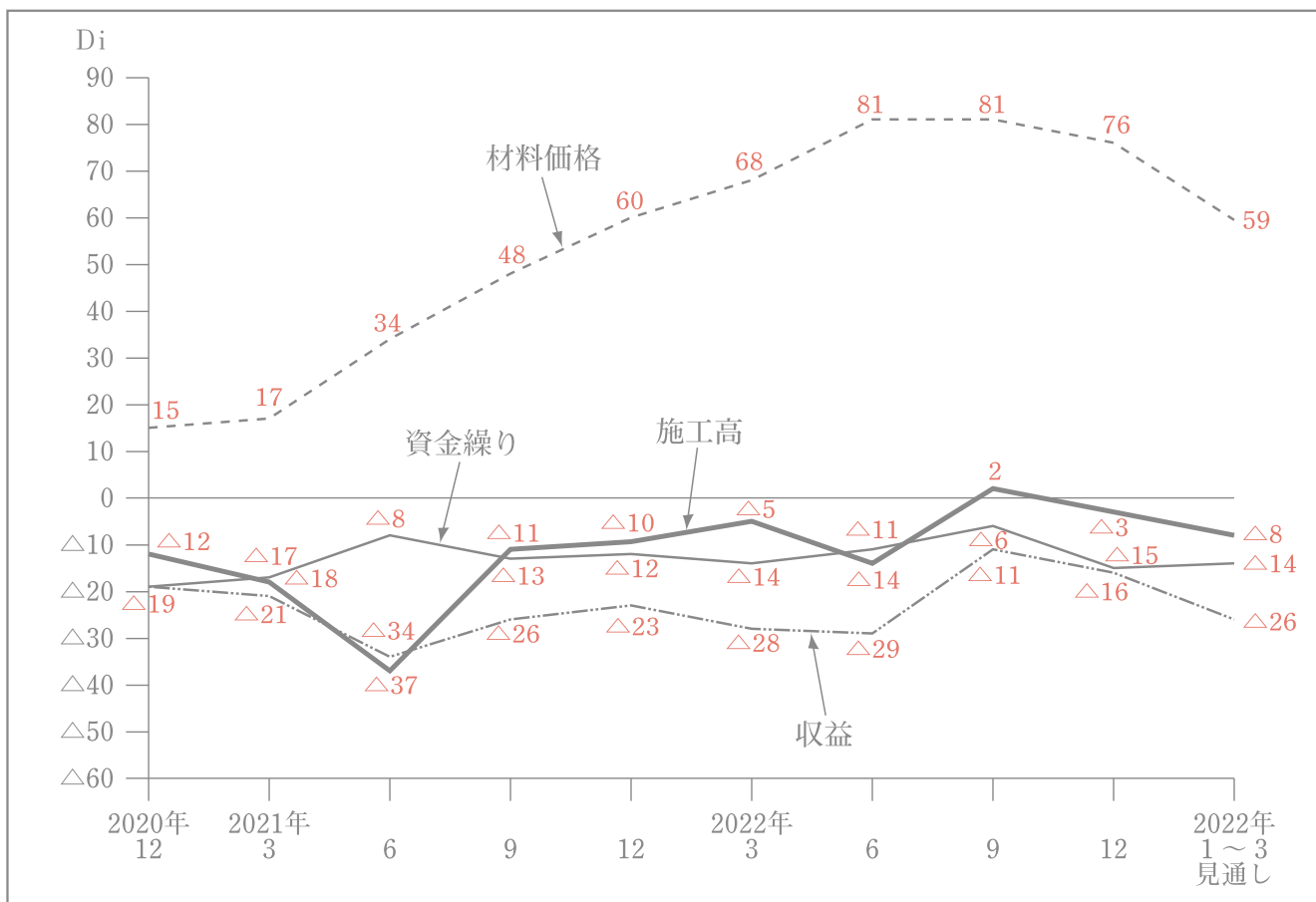
総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上はやや上昇、収益は小幅上昇となった。売上については、飲食料品で大幅上昇、木材・建築材料で大幅低下となった。収益については、飲食料品で大幅上昇、木材・建築材料で大幅低下となった。在庫はわずかに不足、資金繰りはわずかに改善。雇用面の動きでは、残業時間はわずかに減少、人手は小幅不足。前年同期比で売上、収益ともにほぼ横ばい。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」「仕入先からの値上げ要請」を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」「売れ筋商品を取扱う」をあげている。

## 1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、織物・衣服・身の回り品、飲食料品で大幅低下を予想。収益については、燃料で大幅上昇、織物・衣服・身の回り品、飲食料品で小幅低下を予想。業態全体では、売上は小幅低下、収益はやや低下を予想している。

# 〔建設業〕

## 指標の推移 97企業



### 10月～12月期の概況

総体でのDI値は、前回調査時に比べ受注は小幅低下、施工高、収益はわずかに低下となった。業態別にみると、受注は、総合工事業で小幅低下、職別工事業、設備工事業でわずかに上昇となった。施工高は、総合工事業、設備工事業でわずかに上昇、職別工事業で小幅低下となった。収益は、総合工事業でわずかに上昇、職別工事業、設備工事業で小幅低下となった。請負別にみると、官公庁は、受注はわずかに低下、施工高はやや上昇、収益は横ばい。大企業は、受注、収益は小幅低下、施工高はほぼ横ばい。中小企業は、受注は小幅低下、施工高はやや低下、収益はほぼ横ばい。個人は、受注はほぼ横ばい、施工高は小幅低下、収益はやや低下となった。在庫はわずかに不足、資金繰りはやや悪化。雇用面の動きでは、残業時間はやや増加、人手は大幅不足。前年同期比で受注、施工高、収益と

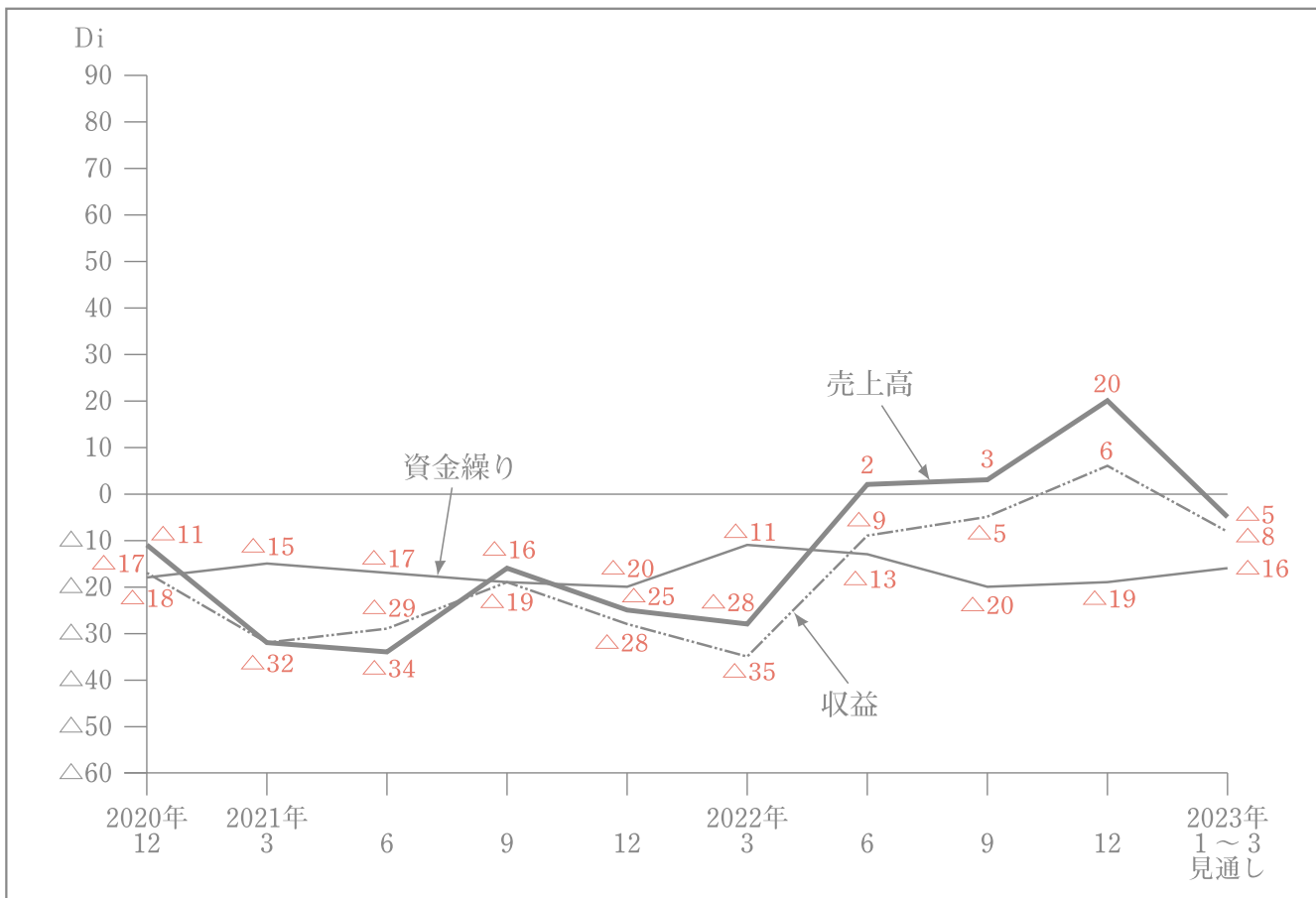
もにわずかに上昇となった。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「材料価格の上昇」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「人材を確保する」をあげている。

### 1月～3月期の見通し

来期のDI値は、受注は、総合工事業でわずかに上昇、職別工事業で大幅低下、設備工事業でやや低下を予想。施工高は、総合工事業、設備工事業ではほぼ横ばい、職別工事業で小幅低下を予想。収益は、総合工事業で横ばい、職別工事業で小幅低下、設備工事業でわずかに低下を予想。業態全体では、受注は小幅低下、施工高はわずかに低下、収益はやや低下を予想している。

# 〔サービス業〕

指標の推移 64企業



## 10月～12月期の概況

総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上は小幅上昇、収益はやや上昇となった。売上については、自動車整備および駐車場業、情報サービス・調査・広告業などで小幅上昇となった。収益については、情報サービス・調査・広告業で大幅上昇、自動車整備および駐車場業などで小幅上昇となった。資金繰りはほぼ変わらず。雇用面の動きでは、残業時間はわずかに増加、人手は大幅不足。前年同期比で売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」「原材料価格の上昇」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」をあげている。

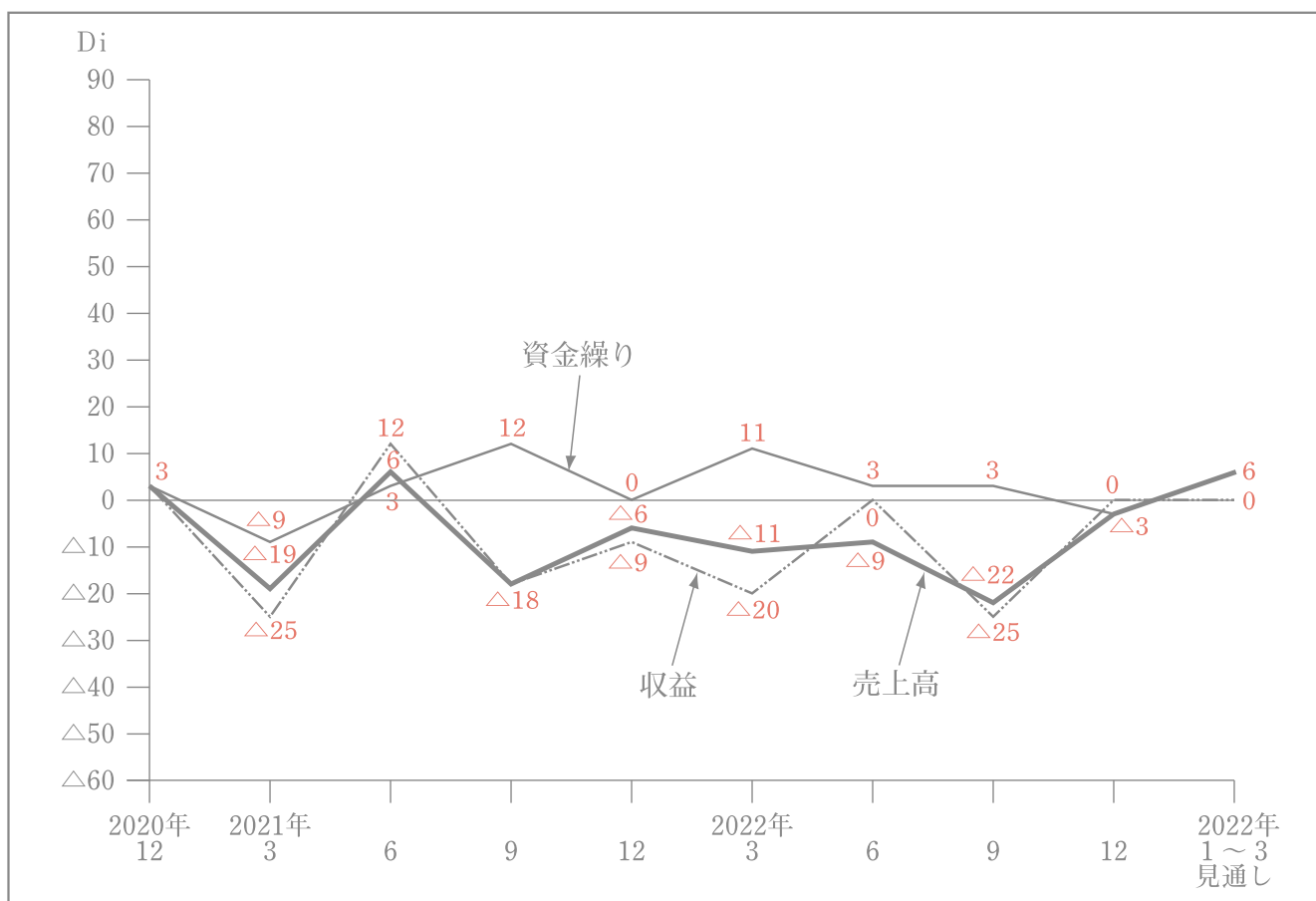
## 1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、洗濯・理容・浴場業、情報サービス・調査・広告業などで小幅低下を予想。収益については、情報サービス・調査・広告業で小幅低下、その他のサービス業などでやや低下を予想。業態全体では、売上、収益ともに小幅低下を予想している。



# 〔不動産業〕

## 指標の推移 33企業



### 10月～12月期の概況

総体でのDI値は、前回調査時に比べ売上、収益ともに小幅上昇となった。売上については、建売業・土地売買業でやや低下、不動産代理業・仲介業で小幅上昇となった。収益については、建売業・土地売買業、不動産代理業・仲介業で小幅上昇となった。在庫は大幅不足、資金繰りはわずかに悪化。雇用面の動きでは、残業時間は変わらず、人手はやや不足。前年同期比で売上はわずかに上昇、収益はやや上昇。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」「商品物件の不足」を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「宣伝・広告を強化する」「情報力を強化する」をあげている。

### 1月～3月期の見通し

来期のDI値は、売上については、建売業・土地売買業、不動産代理業・仲介業でやや上昇を予想。収益については、建売業・土地売買業でやや低下、不動産代理業・仲介業でわずかに上昇を予想。業態全体では、売上はやや上昇、収益は横ばいを予想している。

## 製造業〈業種別業況〉

### 【食料品】

DI値は、売上、受注、収益ともに大幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅上昇。在庫は適正、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「原材料高」各々57%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」71%、「経費を節減する」57%をあげている。来期のDI値は、売上は小幅上昇、収益、受注は小幅低下を予想。

### 【木材・家具関係】

売上、受注は小幅低下、収益はやや上昇。前年同期比において売上は大幅低下、収益は小幅低下。在庫は適正、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」50%、「原材料高」33%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」など各々50%をあげている。来期は売上、受注は小幅上昇、収益は小幅低下を予想。

### 【印刷・同関連】

売上、受注は大幅上昇、収益はわずかに上昇。前年同期比において売上はやや低下、収益は大幅低下。在庫は適正、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「原材料高」83%、「売上の停滞・減少」50%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」66%、「経費を節減する」50%をあげている。来期は売上、受注は大幅低下、収益は小幅低下を予想。

### 【窯業・土石・ゴム製品】

売上は横ばい、収益は小幅上昇、受注は小幅低下。前年同期比において売上は大幅低下、収益は横ばい。在庫は適正、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「人手不足」など各々50%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」100%、「経費を節減する」「情報力を強化する」など各々50%をあげている。来期は売上、収益、受注ともに大幅低下を予想。

### 【金属製品】

売上は小幅上昇、収益はやや上昇、受注は大幅上昇。前年同期比において売上は小幅低下、収益は横ばい。在庫は大幅過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「原材料高」50%、「売上の停滞・減少」「人手不足」など各々30%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」60%、「販路を広げる」「情報力を強化する」各々40%をあげている。来期は売上、収益、受注ともに大幅低下を予想。

### 【建設用・建築用金属製品】

売上は大幅上昇、収益は小幅上昇、受注は横ばい。前年同期比において売上は大幅上昇、収益は横ばい。在庫は小幅過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「人手不足」62%、「売上の停滞・減少」50%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」62%、「経費を節減する」50%をあげている。来期は売上、収益は小幅低下、受注は横ばいを予想。

### 【金属プレス・メッキ】

売上はやや低下、収益は小幅低下、受注は横ばい。前年同期比において売上は小幅上昇、収益はやや上昇。在庫は小幅不足、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「原材料高」66%、「売上の停滞・減少」41%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」50%、「販路を広げる」33%をあげている。来期は売上、収益、受注ともに小幅低下を予想。

### 【一般機械器具】

売上はわずかに上昇、収益は小幅低下、受注はわずかに低下。前年同期比において売上はやや低下、収益はわずかに低下。在庫はわずかに過剰、資金繰りはわずかに改善。経営上の問題点では、「原材料高」48%、「売上の停滞・減少」37%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」55%、「経費を節減する」48%をあげている。来期は売上、収益は小幅低下、受注はわずかに低下を予想。

### 【電気機械器具】

売上は小幅低下、収益は横ばい、受注はやや低下。前年同期比において売上はやや上昇、収益は小幅上昇。在庫はやや不足、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「原材料高」66%、「利幅の縮小」33%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を削減する」55%、「人材を確保する」44%をあげている。来期は売上はやや上昇、収益は横ばい、受注はやや低下を予想。

### 【輸送用機械器具・同関連】

売上は小幅低下、収益はほぼ横ばい、受注は小幅上昇。前年同期比において売上は大幅低下、収益は小幅低下。在庫はやや不足、資金繰りはやや改善。経営上の問題点では、「原材料高」55%、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」各々44%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」77%、「販路を広げる」55%をあげている。来期は売上は小幅上昇、収益、受注は横ばいを予想。

### 【プラスチック】

売上、収益、受注ともに大幅上昇。前年同期比において売上はわずかに上昇、収益は小幅上昇。在庫は適正、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「原材料高」60%、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」各々40%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」「教育訓練を強化する」各々60%をあげている。来期は売上、受注は小幅低下、収益は大幅低下を予想。

## 卸 売 業 〈業種別業況〉

### 【繊維・衣服・身の回り品】

DI値は、売上、収益ともに横ばい。前年同期比において売上はやや上昇、収益は横ばい。在庫は大幅過剰、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「人手不足」66%、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」など各々33%をあげている。来期のDI値は、売上は横ばい、収益は小幅低下を予想。

### 【農畜・水産物】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。在庫は適正、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「利幅の縮小」55%、「仕入先からの値上げ要請」44%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」55%、「人材を確保する」44%をあげている。来期は売上、収益ともに大幅低下を予想。

### 【食料・飲料】

売上はわずかに上昇、収益は小幅低下。前年同期比において売上、収益ともに大幅低下。在庫は適正、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「仕入先からの値上げ要請」75%、「売上の停滞・減少」「小口注文・多頻度配送の増加」など各々25%を指摘。当面の重点経営施策には、「品揃えを充実する」75%、「経費を節減する」「新しい事業を始める」など各々25%をあげている。来期は売上は大幅低下、収益は小幅低下を予想。

### 【機械器具】

売上は小幅上昇、収益は横ばい。前年同期比において売上はやや上昇、収益は横ばい。在庫はやや不足、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「販売商品の不足」50%、「同業者間の競争の激化」「仕入先からの値上げ要請」各々40%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」50%、「販路を広げる」「情報力を強化する」など各々40%をあげている。来期は売上は小幅低下、収益はやや低下を予想。

## 【建築材料関係】

売上は小幅低下、収益はわずかに低下。前年同期比において売上は小幅低下、収益は大幅低下。在庫は小幅過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「利幅の縮小」75%、「仕入先からの値上げ要請」50%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」「経費を節減する」など各々50%をあげている。来期は売上、収益ともに大幅上昇を予想。

## 小 売 業 〈業種別業況〉

### 【織物・衣服・身の回り品】

DI値は、売上は小幅上昇、収益はやや低下。前年同期比において売上は小幅上昇、収益はやや上昇。在庫はやや過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」63%、「商店街の集客力の低下」27%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」54%、「品揃えを改善する」「売れ筋商品を取扱う」各々45%をあげている。来期のDI値は、売上は大幅低下、収益は小幅低下を予想。

### 【飲料・食料品】

売上、収益ともに大幅上昇。前年同期比において売上は小幅上昇、収益はわずかに上昇。在庫はやや過剰、資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」40%、「大型店との競争激化」「仕入先からの値上げ要請」各々27%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」63%、「品揃えを改善する」「売れ筋商品を取扱う」など各々27%をあげている。来期は売上は大幅低下、収益は小幅低下を予想。

### 【自動車】

売上、収益ともに小幅低下。前年同期比において売上、収益ともに小幅低下。在庫は大幅不足、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「販売商品の不足」50%、「売上の停滞・減少」41%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」41%、「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」など各々33%をあげている。来期は売上、収益ともに小幅上昇を予想。

### 【家庭電気器具・機械】

売上は小幅低下、収益は横ばい。前年同期比において売上、収益ともにわずかに上昇。在庫は大幅不足、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」「大型店との競争の激化」各々37%を指摘。当面の重点経営施策には、「宣伝・広告を強化する」50%、「経費を節減する」「売れ筋商品を取扱う」各々37%をあげている。来期は売上はやや低下、収益は小幅低下を予想。

### 【燃料】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに横ばい。在庫は適正、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「利幅の縮小」50%、「売上の停滞・減少」「同業者間の競争の激化」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」83%、「売れ筋商品を取扱う」「人材を確保する」など各々16%をあげている。来期は売上は小幅上昇、収益は大幅上昇を予想。

### 【木材・建築材料】

売上、収益ともに大幅低下。前年同期比において売上、収益ともに大幅低下。在庫は小幅不足、資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「取引先の減少」66%、「売上の停滞・減少」「利幅の縮小」など各々33%を指摘。当面の重点経営施策には、「売れ筋商品を取扱う」100%、「経費を節減する」「人材を確保する」など各々33%をあげている。来期は売上、収益ともに小幅上昇を予想。

## 建設業〈業種別業況〉

### 【総合工事業】

DI値は、受注は小幅低下、施工高、収益はわずかに上昇。前年同期比において受注はわずかに低下、施工高、収益は小幅上昇。在庫はわずかに不足、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」70%、「人手不足」52%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」「人材を確保する」各々52%をあげている。来期のDI値は、受注はわずかに上昇、施工高はほぼ横ばい、収益は横ばいを予想。

### 【職別工事業】

受注はわずかに上昇、施工高、収益は小幅低下。前年同期比において受注は小幅上昇、収益、施工高は小幅低下。在庫はやや不足、資金繰りはわずかに悪化。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」60%、「人手不足」50%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」70%、「経費を節減する」50%をあげている。来期は受注は大幅低下、施工高、収益は小幅低下を予想。

### 【設備工事業】

受注、施工高はわずかに上昇、収益は小幅低下。前年同期比において受注はやや上昇、施工高は小幅上昇、収益はわずかに上昇。在庫は適正、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」64%、「人手不足」59%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」59%、「経費を節減する」51%をあげている。来期は受注はやや低下、施工高はほぼ横ばい、収益はわずかに低下を予想。

## 〈請負先別業況〉

### 【官公庁】

受注はわずかに低下、施工高はやや上昇、収益は横ばい。前年同期比において受注、施工高、収益ともに小幅上昇。在庫はやや不足、資金繰りはわずかに悪化。経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」66%、「材料価格の上昇」54%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」70%、「人材を確保する」50%をあげている。来期は受注は横ばい、施工高、収益はわずかに低下を予想。

### 【大企業】

受注、収益は小幅低下、施工高はほぼ横ばい。前年同期比において受注は小幅低下、施工高は小幅上昇、収益はやや低下。在庫はわずかに不足、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「人手不足」100%、「材料価格の上昇」50%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」92%、「経費を節減する」57%をあげている。来期は受注はわずかに上昇、施工高は小幅低下、収益は小幅上昇を予想。

### 【中小企業】

受注は小幅低下、施工高はやや低下、収益はほぼ横ばい。前年同期比において受注はわずかに低下、施工高はやや低下、収益はほぼ横ばい。在庫はほぼ適正、資金繰りはやや悪化。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」71%、「人手不足」51%を指摘。当面の重点経営施策には、「人材を確保する」60%、「販路を広げる」「経費を節減する」各々44%をあげている。来期は受注、収益は小幅低下、施工高はやや低下を予想。

### 【個人】

受注はほぼ横ばい、施工高は小幅低下、収益はやや低下。前年同期比において受注は小幅上昇、施工高、収益はわずかに上昇。在庫はわずかに過剰、資金繰りはわずかに悪化。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」85%、「売上の停滞・減少」57%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」71%、「情報力を強化する」50%をあげている。来期は受注、収益は横ばい、施工高は小幅上昇を予想。



## サービス業 〈業種別業況〉

### 【洗濯・理容・浴場業】

DI値は、売上は小幅上昇、収益はやや低下。前年同期比において売上、収益ともに小幅上昇。資金繰りはやや悪化。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」「売上の停滞・減少」各々50%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」60%、「経費を節減する」「宣伝・広告を強化する」各々50%をあげている。来期のDI値は、売上は小幅低下、収益はやや低下を予想。

### 【自動車整備および駐車場業】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上は大幅上昇、収益は小幅上昇。資金繰りはほぼ変わらず。経営上の問題点では、「材料価格の上昇」81%、「利幅の縮小」36%を指摘。当面の重点経営施策には、「経費を節減する」63%、「技術力を強化する」45%をあげている。来期は売上は小幅低下、収益はやや低下を予想。

### 【情報サービス・調査・広告業】

売上は小幅上昇、収益は大幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅上昇。資金繰りは小幅改善。経営上の問題点では、「人手不足」50%、「同業者間の競争の激化」「利幅の縮小」など各々25%を指摘。当面の重点経営施策には、「技術力を強化する」「人材を確保する」各々50%をあげている。来期は売上、収益ともに小幅低下を予想。

### 【その他のサービス業】

売上はわずかに上昇、収益は小幅上昇。前年同期比において売上、収益ともに大幅上昇。資金繰りは変わらず。経営上の問題点では、「人手不足」46%、「売上の停滞・減少」35%を指摘。当面の重点経営施策には、「販路を広げる」60%、「経費を節減する」53%をあげている。来期は売上はわずかに低下、収益はやや低下を予想。

## 不動産業 〈業種別業況〉

### 【建売業・土地売買業】

DI値は、売上はやや低下、収益は小幅上昇。前年同期比において売上はやや低下、収益はほぼ横ばい。在庫は大幅不足、資金繰りはやや改善。経営上の問題点では、「商品物件の不足」70%、「利幅の縮小」50%を指摘。当面の重点経営施策には、「宣伝・広告を強化する」「情報力を強化する」各々80%をあげている。来期のDI値は、売上はやや上昇、収益はやや低下を予想。

### 【不動産代理業・仲介業】

売上、収益ともに小幅上昇。前年同期比において売上はやや上昇、収益は小幅上昇。在庫は大幅不足、資金繰りは小幅悪化。経営上の問題点では、「商品物件の不足」60%、「売上の停滞・減少」47%を指摘。当面の重点経営施策には、「情報力を強化する」65%、「宣伝・広告を強化する」34%をあげている。来期は売上はやや上昇、収益はわずかに上昇を予想。

## 調査員のコメントから

- 受注はコロナ前に戻ってきたが、原材料高が顕著で長期化すると厳しい。(製造業)
- IT関連のノウハウを導入し、販路拡大を進めていく。(製造業)
- 人手不足が深刻であり、人材確保が急務である。(製造業)
- 仕入単価は上昇しているが、毎月販売価格の見直しを行い、利益確保している。(卸売業)
- 従業員の定年年齢を、70歳まで引き上げることを検討している。(卸売業)
- 取引先の廃業等による売上減少が課題。(卸売業)
- 半導体不足が続いている。徐々に改善してきたが、思うような仕入れは難しい。(小売業)
- 電気料の高騰により、店舗の省エネ電気工事を実施した。(小売業)
- 輸入品の取り扱いが多いため、円安の影響を大きく受けている。(小売業)
- 材料・エネルギー価格の上昇により利益が減少。経費削減に尽力している。(建設業)
- 人手不足が売上に影響している。人員確保が課題。(建設業)
- 公共工事を主体としているが、受注は徐々に減っている。(建設業)
- 業況は大きく変わらないが、コロナ長期化による売上の停滞・減少が懸念材料。(サービス業)
- 受注は増加しているが、原材料費・燃料の高騰で収益に影響が出ている。(サービス業)
- 新しい機械の導入により効率化を図る予定。(サービス業)
- 中古物件の価格が上昇しており、利幅の縮小を予想している。(不動産業)
- 販売用の物件購入のため、競売や紹介等の情報収集をしている。(不動産業)
- 物件価格が高騰しており、新たな物件の仕入れには慎重になっている。(不動産業)

## ◎業種別雇用関係指標の推移（前期比）

業種別	指標	時期					
		2021年 10～12月期	2022年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	2023年 1～3月期 見通し
製造業	売上高(+増加△減少)	+ 3	△ 25	△ 8	+ 1	+ 6	△ 12
	人手(+過剰△不足)	△ 30	△ 26	△ 32	△ 31	△ 23	△ 18
	残業時間(+増加△減少)	+ 8	△ 3	△ 6	△ 3	△ 2	△ 6
卸売業	売上高(+増加△減少)	+ 15	△ 17	+ 4	+ 15	+ 24	△ 2
	人手(+過剰△不足)	△ 21	△ 25	△ 25	△ 33	△ 22	△ 18
	残業時間(+増加△減少)	△ 11	△ 8	△ 4	+ 4	△ 7	△ 7
小売業	売上高(+増加△減少)	△ 15	△ 31	△ 22	△ 23	△ 13	△ 27
	人手(+過剰△不足)	△ 19	△ 7	△ 14	△ 24	△ 21	△ 20
	残業時間(+増加△減少)	△ 4	△ 5	△ 6	△ 9	△ 3	△ 7
建設業	施工高(+増加△減少)	△ 10	△ 5	△ 14	+ 2	△ 3	△ 8
	人手(+過剰△不足)	△ 42	△ 43	△ 34	△ 51	△ 54	△ 52
	残業時間(+増加△減少)	△ 11	△ 14	△ 18	+ 2	+ 8	0
サービス業	売上高(+増加△減少)	△ 25	△ 28	+ 2	+ 3	+ 20	△ 5
	人手(+過剰△不足)	△ 18	△ 28	△ 33	△ 34	△ 39	△ 33
	残業時間(+増加△減少)	△ 11	△ 12	△ 9	△ 3	+ 5	+ 2
不動産業	売上高(+増加△減少)	△ 6	△ 11	△ 9	△ 22	△ 3	+ 6
	人手(+過剰△不足)	△ 15	△ 11	△ 9	△ 13	△ 9	△ 18
	残業時間(+増加△減少)	0	△ 9	△ 9	△ 9	0	△ 3



あけましておめでとうございます



令和5年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さま方におかれましては、「中小企業景気動向調査」につきまして、毎々、貴重な経営情報をご提供いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年の国内経済は、長引くコロナ禍に加え、ウクライナ情勢の深刻化や円安の進行による資源価格高騰などの影響を受けつつも、感染症の抑制と経済活動の両立が進み、緩やかに回復してまいりました。今後も感染症や供給制約の影響が和らぐもとで、景気は回復傾向を維持するものと言われてはいますが、物価の上昇や海外経済の減速が懸念されるなど、先行きについての不確実性は高まっている状況であります。

このような状況下、当金庫では、昨年4月に、地域事業者の課題解決を専門とする「ビジネスソリューション担当」を立ち上げ、地域経済の持続的な発展に貢献するための支援態勢を強化し、地域の中小企業支援に積極的に取り組んでまいりました。

今後も、お客さまの経営目標の実現や経営課題の解決に向けたサポートに積極的に取り組むとともに、お客さまの信頼や期待に応える人材の育成とノウハウの向上に努め、地域経済、地域社会の発展に貢献してまいります。

これからも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



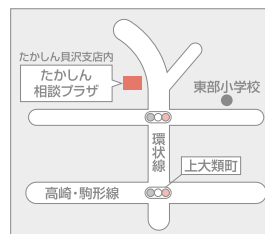
皆さまのご来店をお待ちしております

## たかしん 相談プラザ

高崎市貝沢町1283-1  
フリーダイヤル **0120-603-796**

土曜・日曜も営業しております

住宅、マイカー、教育等、ローンのご相談はもちろん、年金や資産運用に関するご相談も行っております。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



### 営業のご案内

- 住宅、マイカー、教育等、ローンに関するご相談 お取扱い
- 年金や資産運用に関するご相談

### 営業時間

- 平日 午前9:00から午後7:00
- 土・日曜日 午前10:00から午後5:00

本レポートは、情報提供のみを目的として作成したものです。掲載資料は当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、その正確性や安全性を保证するものではありません。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。

当金庫ホームページ (<http://www.takashin-net.co.jp>) でも、たかしん景況レポートをご覧いただけます。また、本調査への皆さまのご意見、ご希望がありましたら、お気軽にお寄せください。

高崎信用金庫 経営管理部 TEL.027-360-3422 (直通)